

開講科目名 / Course	老年看護学概論	
ターム・学期 / Term・Semester	2021年度 / Academic Year 前期	
開講区分 / semester offered	前期	
単位数 / Credits	1.0	
学年 / Year	2	
主担当教員 / Main Instructor	小野 美喜	
担当教員名 / Instructor	小野 美喜	
必修・選択 / compulsory subject	必修	
講義形態 / Class Type	講義	
科目の目的と概要	ライフサイクルにおける高齢者の特徴を身体的・心理的・社会的側面から理解し、生活の質の維持・向上を目指した看護のあり方と医療・保健・福祉のネットワークについて学ぶ。	
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者の身体的・精神的・社会的特徴を説明できる。 2. 高齢者の生活を支援するための医療・看護・福祉のネットワークを述べるができる。 3. 加齢に伴うADL低下と高齢者の自立した生活の援助について説明することができる。 4. 高齢者に特徴的な健康障害と看護のアプローチを説明することができる。 	
DPとの対応	<ol style="list-style-type: none"> 1. 確かな看護の力・技術力、 2. 看護を遂行するための幅広い知識と観察力・臨床推論能力、 マネジメント能力、 3. 心豊かな人間性と倫理観、 4. より健康な社会の実現に向けて課題を見出し、改革・改善する力 	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 01. ライフサイクルにおける老年期の特徴 02. 高齢者の社会保障 03. 高齢者を支援する医療・看護・福祉のネットワーク 04. 高齢者のアセスメント(1) 皮膚、循環器、呼吸器、消化器 05. 高齢者のアセスメント(2) 泌尿器、運動、神経系、免疫系、認知 06. 高齢者のADLと基本的アプローチ(1) 移動、食事、排泄 07. 高齢者のADLと基本的アプローチ(2) 清潔、生活リズム、コミュニケーション 08. 高齢者に特徴的な健康障害と看護のアプローチ 09. 高齢者の権利擁護 10. 高齢者の健康生活と看護の役割 	
その他の授業の工夫	老年期の加齢変化や社会制度の基本的な知識は小テストで確認をしながら身につけられるようにする。また、現代の高齢者の生活にある課題を考えるための意見交換を授業内で展開する。	
時間外学修	事前に授業内容のテキストを読み、授業に臨む。レジュメにそって授業を行うので、授業後は、学習強化する箇所をテキスト内容も含めて各自で整理する。	
評価方法と評価割合	筆記試験(100%) レポートを課した場合は評価割合を事前提示する。	
テキスト	系統看護学講座 専門分野 老年看護学(医学書院)	
参考書		
履修する上で必要な要件		
その他		
教員の実務経験	有・無	有
	内容	小野美喜：病院の看護師
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無	無
	内容	
実務経験をいかした教育内容	看護師として高齢者のケア計画を立案しケア実践した経験を踏まえ、高齢者の生活に関わる看護師の役割をエビデンスとともに説明し、今後の高齢者看護を一緒に考えていきます。	